ANKLAMEXTRAKT®

海佑商事株式会社

cognitaven® ／コグニタヴェン®

THE NATURAL INGREDIENT
PROVIDING COGNITIVE PERFORMANCE

グリーンオートエキス末

認知パフォーマンス改善素材として

オートとグリーンオートの違いについて

学名は*Avena sativa*で、オート、エンバク、オートムギ、オーツ麦と言われ、いわゆるオートミールの原料です。しかし、cognitaven®／コグニタヴェン®の原料となる”グリーン”オートは、早熟なオート（地上部）を収穫して直ぐに乾燥した原料です。未熟（グリーン）状態のオートにより多くの有効成分が含まれ、長い歴史の中で使用されてきました。

cognitaven®／コグニタヴェン® について

トレーサビリティのあるグリーンオート原料をドイツのGMP工場（Anklam Extrakt社）で抽出し、マーカー成分を規格化しています。

自社臨床データにより、下記の効果を確認しております。

- 摂取初日より、認知機能が向上
- ワーキングメモリの有意な改善
- マルチタスクの速度と精度に有益な影響

認知パフォーマンスとマルチタスクについて

私たちは、競争の激しいビジネス環境がますます加速する世界に生きており、仕事とプライベートの両方で要求高まっています。認知能力とストレスへの対処行動が、今日の増加するマルチタスクへ対応するための鍵となります。今日では、マルチタスクを同時に実行する能力が必要とされています。例えば、会話に気を取られながら車を運転することです。会話の様な別のタスクを行いながら運転すると、明らかに運転能力が落ちることが証明されています。認知パフォーマンスを改善することが、マルチタスク能力の改善につながります。

作用機序：PDE-4とMAO-B酵素阻害

グリーンオートエキスは、ホスホジエステラーゼ4（PDE-4）とモノアミン酸化酵素B（MAO-B）という2種類の酵素を阻害することが研究で報告されています。これら酵素は、メンタルヘルスと認知機能に関して重要な役割があります。

PDE-4阻害

ニューロンの
シグナル伝達

↑

長期メモリー

MAO-B阻害

神経伝達物質（セロトニン、ドーパミン等）の濃度を上昇

↑

ニューロンのつながり

効能効果

35～65歳の健常人126人を対象とした臨床試験を行い、cognitaven®／コグニタヴェン®の単回投与と29日の長期投与の両方において、認知機能の改善をもたらしました。Cognitaven®／コグニタヴェン®が、日常の様々なマルチタスクを処理するための認知機能を改善するのに有意な効果を示しました。

	1日目（短期投与）	29日目（長期投与）
生理学的ストレス反応	x	cognitaven® ※有意差あり
ワーキングメモリ	cognitaven® ※有意差あり	cognitaven® ※有意差あり
マルチタスク	cognitaven® ※有意差あり	cognitaven® ※有意差あり

推奨摂取量について

- Cognitaven®／コグニタヴェン®として430mg／日（1～3回）
- ストレスを抑えるための短期摂取としては、1290mg／日
- 認知機能改善目的の長期摂取としては、430mg／日

お問合せ先：
海佑商事株式会社
東京都中央区新川 2－3－7　浪商ビル 2 階
TEL: 03-5614-0115　FAX: 03-5614-0116
Email：info@kaiyuco.com　URL: www.kaiyuco.com